

+ 安全だより

(公社) 大館市シルバー人材センター

安全・適正就業委員会 No.52

安全就業強化月間激励会を開催しました！

日時：平成 30 年 7 月 2 日（月）午前 7 時 30 分から

場所：センター研修棟前

※会長・委員長より安全就業に関する意識向上の激励の言葉があり、気持ちも

新たに本日の作業現場に向かいました。

安全標語（大館市）



「 **ひと呼吸、事故を防ぐ、心のゆとり** 」 12 班齋藤辰夫氏作

労働災害 60 歳以上で増加傾向にあります！

大館労働基準監督署管内で平成 29 年に 186 件の労災事故が発生しました。

被災者のうち 60 歳以上が 47 名（25.3%）となっています。「慣れ・油断」が大敵です。

平成 30 年 1 月に 60 歳代男性（勤続 30 年のベテラン）が墜落により死亡事故が発生しました。



裏面には典型的な災害発生原因（墜落・転落災害）を記載



はしご



No,1 はしごの上でバランスを崩す

【事例】はしごから身を乗り出して作業をしたところ、バランスを崩して墜落した。

【ワンポイント対策例】
はしごでの作業を選択する前により安全な代替策を検討する。

No,2 はしごが転位する

【事例】はしごを使って降りようとしたところ、脚部下端の滑り止めが剥がれ、はしごが滑ってそのまま墜落した。

【ワンポイント対策例】
はしごの上端、下端を固定する。
各箇所点検を怠らない。



脚立



No,1 脚立にまたがってバランスを崩す

【事例】脚立をまたいで乗った状態で作業をしていたところバランスを崩し墜落した。

【ワンポイント対策例】
作業に危険な個所がないかを確認し、安全な作業方法を考える。またがっての作業はバランスが崩れたら身体を戻す。

No,2 天板に乗りバランスを崩す

【事例】脚立の天板に乗って作業をしたところ、バランスを崩して背中から墜落した。

【ワンポイント対策例】
天板での作業は簡単にバランスを崩しやすいので禁止。
より安全な代替策を検討する。



☆墜落・転落防止は日頃の機器の点検と作業時はヘルメットの着用を☆

資料出典：厚生労働省労 HP を参照に作成